



2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月11日

上場会社名 株式会社エービーシー・マート 上場取引所 東
コード番号 2670 URL <https://www.abc-mart.co.jp/ir/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野口 実
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 石井 寧大 (TEL) 0334765452
四半期報告書提出予定日 2023年10月12日 配当支払開始予定日 2023年11月13日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第2四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	169,464	24.4	29,320	46.6	30,580	49.2	21,043	58.0
2023年2月期第2四半期	136,191	12.3	19,995	39.8	20,501	38.9	13,317	27.3

(注) 包括利益 2024年2月期第2四半期 23,956百万円(1.6%) 2023年2月期第2四半期 23,586百万円(67.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第2四半期	84.98	—
2023年2月期第2四半期	53.78	—

(注) 当社は、2023年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第2四半期	373,858	327,446	87.0
2023年2月期	355,850	310,974	86.9

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 325,264百万円 2023年2月期 309,095百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	85.00	—	85.00	170.00
2024年2月期	—	85.00	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	—	—	29.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2023年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施したため、2024年2月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。株式分割を考慮しない場合の2024年2月期(予想)の1株当たり期末配当金は87円、年間配当金は172円となります。

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	332,200	14.5	50,700	19.9	52,000	19.9	35,500	17.3	143.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2024年2月期の業績予想(通期)における1株当たりの当期純利益については、株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年2月期2Q	247,618,938株	2023年2月期	247,618,938株
② 期末自己株式数	2024年2月期2Q	2,052株	2023年2月期	1,764株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年2月期2Q	247,616,937株	2023年2月期2Q	247,617,444株

(注) 当社は、2023年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(連結の範囲の変更)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12
決算データ資料	

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年3月1日から2023年8月31日まで)における事業環境は、国内外で新型コロナウイルス感染症の収束へ向けた動きが加速し、消費が拡大傾向にあります。一方で、地政学的なリスクの高まりを背景に円安や物価の高騰が続いており、景気回復の減速が懸念されております。

シューズ業界におきましては、外出機会が増えたことで靴需要が増加し、コロナ禍に縮小したマーケットに少しずつ回復の兆しが見られるようになりました。消費動向としては、商品価格の上昇により、お客様の価格志向は二極化(消耗品と嗜好品)が鮮明となりました。商品トレンドは、新作スニーカーを中心としたスポーツ系カジュアルに加え、猛暑によるサンダル需要や旅行・レジャーなどアウトドア系ファッションの需要が拡大しております。

このような状況下、当社グループは、デジタルインフラの活用、グランドステージと複合業態店舗の拡大、スポーツシューズとスポーツアパレルを含めたライフスタイルカジュアルの拡充に対応してまいりました。店舗展開につきましては、上半期において国内外合わせて45店舗の新規出店を行いました。当四半期末における当社グループの店舗数は1,474店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は前年同期比24.4%増の1,694億64百万円となりました。利益面につきましては、引き続き効率の良い店舗運営と経費の削減に努めたことから大きく改善し、営業利益は前年同期比46.6%増の293億20百万円、経常利益は前年同期比49.2%増の305億80百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比58.0%増の210億43百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

イ. 国内

販売戦略につきましては、SNSを中心とした販売促進活動を通じて、国内需要やインバウンド需要の取り込みを強化し、付加価値の高い高単価なスニーカーやアウトドア向けシューズ、トレンドのスポーツサンダルや取り扱い品目を拡大したアパレルの販売に注力してまいりました。

店舗展開につきましては、郊外のショッピングセンターを中心に、上期で29店舗の新規出店を行いました。大型商業施設やショッピングセンターの売上拡大、スポーツアパレルの拡充のため、「GRANDSTAGE」「ABC-MART SPORTS」の出店を拡大してまいりました。また新規顧客の獲得のため、売場面積の拡大を積極的に行い、2バナー以上の複合業態の出店を進めてまいりました。これらの結果、既存店の改装は34店舗実施し、このうち増床改装は22店舗、複合業態への転換は24店舗となりました。施設の閉館に伴う閉店とスクラップアンドビルドの促進により、27店舗の閉店を行いました。これにより、当四半期末時点の国内店舗数は1,086店舗となりました。

「GRANDSTAGE」は78店舗、「ABC-MART SPORTS」は99店舗、複合業態店舗数は91店舗、また連結子会社株式会社オッシュマンズ・ジャパンが運営するスポーツセレクトショップ「OSHMANS」は12店舗となりました。

上半期の国内店舗につきましては、購買機会の増加と商品の平均単価の上昇により客数客単価がいずれも1割程度増加したことから、全店の売上高増収率は前年同期比21.8%増、既存店は前年同期比20.9%増となりました。当四半期につきましても、全店は前年同期比22.2%増、既存店は前年同期比21.6%増となりました。なお、第1四半期連結累計期間より、100%子会社の株式会社オッシュマンズ・ジャパンを連結の範囲に含めておりますが、上記の国内店舗の売上高増収率には「OSHMANS」は含めておりません。当該連結子会社の連結業績へ与える影響は軽微であります。

これらの結果、国内における売上高は前年同期比25.0%増の1,193億36百万円、セグメント利益は前年同期比41.8%増の243億円となりました。

ロ. 海外

海外の店舗展開につきましては、当四半期に韓国11店舗、台湾4店舗、ベトナム1店舗、計16店舗の新規出店を行いました。当四半期末(2023年6月30日現在)の海外店舗数は、韓国316店舗、台湾63店舗、米国7店舗、ベトナム2店舗、計388店舗となりました。(閉店 韓国3・台湾8)

海外の業績につきましては、アジアについては日本と同様で外出機会の増加により消費が拡大しており、現地通貨ベースでは韓国、台湾、いずれも大幅な増収となりました。為替については、引き続き円安基調で推移しており、円ベースでは、韓国の売上高は前年同期比17.5%増の319億11百万円、台湾の売上高は前年同期比34.5%増の58億68百万円となりました。米国については、インフレの長期化により市況は良くないものの、EコマースやDTCの販売が比較的順調なため、現地通貨ベースでは、前期比2割の増収となりました。米ドルに対して12円以上円安となったことから、米国の売上高は前年同期比33.0%増の128億52百万円となりました。ベトナムにつきましては、連結業績へ与える影響は軽微であります。なお、海外連結子会社はいずれも12月決算であります。

これらの結果、海外における売上高は前年同期比23.1%増の507億10百万円、セグメント利益は前年同期比73.3%増の49億91百万円となりました。

品目別販売実績

品目別	前第2四半期連結累計期間 (百万円)	当第2四半期連結累計期間 (百万円)	前年同期比(%)
スポーツ	77,841	94,809	21.8
レザーカジュアル	16,837	21,584	28.2
キッズ	11,217	13,484	20.2
サンダル	9,756	12,971	32.9
レディース	7,595	9,166	20.7
ビジネス	4,322	4,819	11.5
ウェアその他	4,799	9,063	88.9
その他	3,821	3,565	△6.7
売上高合計	136,191	169,464	24.4

(注) 1 上記金額は、国内及び海外の合計で表示しております。

2 当第1四半期連結累計期間より、「ウェアその他」の金額的重要性が増したため、「その他」から別掲しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ167億85百万円増加し、2,781億76百万円となりました。主な要因は、店舗売上の増加に伴う現金及び預金の増加94億35百万円、仕入の増加による棚卸資産の増加92億72百万円等によるものであります。

固定資産合計は、前連結会計年度末に比べ12億22百万円増加し、956億82百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ15億35百万円増加し、464億12百万円となりました。主な要因は、仕入の増加に伴う支払手形及び買掛金の増加51億6百万円等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ164億72百万円増加し、3,274億46百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加134億91百万円及び円安による為替換算調整勘定の増加40億35百万円等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ53億96百万円増加し、1,536億21百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は、210億19百万円の収入(前年同期比142億40百万円収入増)となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益305億59百万円、減価償却費27億88百万円、仕入債務の増加額14億9百万円、棚卸資産の増加額51億77百万円、及び法人税等の支払額86億90百万円等を反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は、72億28百万円の支出(前年同期比19億14百万円支出増)となりました。この主な要因は、定期預金の預入による支出36億48百万円、新規出店及び店舗改装等に伴う有形固定資産の取得による支出30億37百万円、及び無形固定資産の取得による支出6億44百万円等を反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は、108億41百万円の支出(前年同期比60億10百万円支出増)となりました。この主な要因は、輸入目的の短期借入金の純減少額38億28百万円及び配当金の支払による支出70億11百万円等を反映したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、概ね予定どおりに推移しており、2023年8月21日の「2024年2月期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	138,918	148,354
受取手形及び売掛金	15,096	15,760
有価証券	9,529	8,985
棚卸資産	88,584	97,856
その他	9,432	7,425
貸倒引当金	△170	△206
流動資産合計	261,391	278,176
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,216	38,671
減価償却累計額	△20,329	△21,244
建物及び構築物(純額)	15,887	17,426
工具、器具及び備品	19,350	21,257
減価償却累計額	△15,197	△16,729
工具、器具及び備品(純額)	4,153	4,527
土地	19,310	19,561
建設仮勘定	610	209
その他	461	472
減価償却累計額	△389	△405
その他(純額)	71	67
有形固定資産合計	40,033	41,792
無形固定資産		
商標権	162	130
ソフトウェア	3,187	3,624
のれん	80	274
その他	1,199	806
無形固定資産合計	4,629	4,836
投資その他の資産		
投資有価証券	18,906	16,699
関係会社株式	614	609
長期貸付金	237	201
敷金及び保証金	27,010	27,923
退職給付に係る資産	236	51
繰延税金資産	2,245	2,968
その他	563	636
貸倒引当金	△18	△36
投資その他の資産合計	49,796	49,052
固定資産合計	94,459	95,682
資産合計	355,850	373,858

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,484	17,590
短期借入金	5,959	2,133
未払法人税等	9,330	9,750
契約負債	1,039	1,113
賞与引当金	1,037	1,174
引当金	301	254
資産除去債務	208	303
設備関係支払手形	3,974	1,541
その他	9,277	10,677
流動負債合計	43,613	44,540
固定負債		
退職給付に係る負債	156	186
資産除去債務	395	460
その他	710	1,224
固定負債合計	1,263	1,872
負債合計	44,876	46,412
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,972	19,972
資本剰余金	24,043	24,043
利益剰余金	244,387	257,878
自己株式	△3	△4
株主資本合計	288,400	301,891
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,060	4,703
為替換算調整勘定	14,634	18,670
その他の包括利益累計額合計	20,694	23,373
非支配株主持分	1,878	2,181
純資産合計	310,974	327,446
負債純資産合計	355,850	373,858

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
売上高	136,191	169,464
売上原価	64,325	81,169
売上総利益	71,866	88,295
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,923	2,081
広告宣伝費	2,699	3,391
保管費	1,249	1,662
役員報酬及び給料手当	13,760	15,878
賞与	390	434
賞与引当金繰入額	1,013	1,172
退職給付費用	477	342
法定福利及び厚生費	2,182	2,508
地代家賃	14,681	16,658
減価償却費	2,793	2,683
水道光熱費	1,226	1,461
支払手数料	3,931	4,828
租税公課	816	1,004
のれん償却額	441	64
その他	4,282	4,799
販売費及び一般管理費合計	51,871	58,975
営業利益	19,995	29,320
営業外収益		
受取利息	62	266
受取配当金	160	327
為替差益	—	325
賃貸収入	444	368
広告媒体収入	17	17
その他	112	139
営業外収益合計	796	1,444
営業外費用		
支払利息	3	5
為替差損	59	—
賃貸費用	194	155
その他	33	24
営業外費用合計	290	184
経常利益	20,501	30,580

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
特別利益		
固定資産売却益	16	7
有価証券売却益	—	354
新型コロナウイルス感染症による雇用調整助成金等	43	—
特別利益合計	60	362
特別損失		
固定資産除却損	104	136
投資有価証券評価損	305	—
減損損失	409	246
新型コロナウイルス感染症による損失	20	—
その他	—	0
特別損失合計	840	383
税金等調整前四半期純利益	19,721	30,559
法人税、住民税及び事業税	6,470	9,515
法人税等調整額	△153	△78
法人税等合計	6,316	9,436
四半期純利益	13,404	21,123
非支配株主に帰属する四半期純利益	86	79
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,317	21,043

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	13,404	21,123
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,944	△1,357
為替換算調整勘定	6,237	4,190
その他の包括利益合計	10,182	2,833
四半期包括利益	23,586	23,956
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,311	23,721
非支配株主に係る四半期包括利益	275	235

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	19,721	30,559
減価償却費	2,887	2,788
賞与引当金の増減額(△は減少)	27	101
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	28
受取利息及び受取配当金	△222	△593
支払利息	3	5
為替差損益(△は益)	△65	△249
有価証券売却損益(△は益)	—	△354
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	305	—
固定資産除売却損益(△は益)	88	128
減損損失	409	246
売上債権の増減額(△は増加)	△2,509	△606
棚卸資産の増減額(△は増加)	△12,982	△5,177
仕入債務の増減額(△は減少)	4,067	1,409
その他	△1,069	1,095
小計	10,661	29,380
利息及び配当金の受取額	177	334
利息の支払額	△2	△4
法人税等の支払額	△4,057	△8,690
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,779	21,019
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△263	△3,648
有形固定資産の取得による支出	△2,536	△3,037
有形固定資産の売却による収入	35	0
無形固定資産の取得による支出	△780	△644
店舗撤去に伴う支出	△108	△157
貸付けによる支出	△1,780	△200
貸付金の回収による収入	284	244
敷金及び保証金の差入による支出	△927	△606
敷金及び保証金の回収による収入	957	595
その他の支出	△236	△115
その他の収入	41	342
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,313	△7,228
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,111	△3,828
配当金の支払額	△7,011	△7,011
非支配株主からの払込みによる収入	69	—
その他の支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,831	△10,841
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,933	1,583
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	568	4,533
現金及び現金同等物の期首残高	151,770	148,224
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	863
現金及び現金同等物の四半期末残高	152,338	153,621

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間より、重要性が増したことから、株式会社オッシュマンズ・ジャパンを連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	95,055	41,135	136,191	—	136,191
セグメント間の内部 売上高又は振替高	431	66	497	△497	—
計	95,486	41,202	136,688	△497	136,191
セグメント利益	17,131	2,881	20,012	△17	19,995

(注) 1 セグメント利益の調整額△17百万円はセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	118,827	50,637	169,464	—	169,464
セグメント間の内部 売上高又は振替高	508	73	581	△581	—
計	119,336	50,710	170,046	△581	169,464
セグメント利益	24,300	4,991	29,292	27	29,320

(注) 1 セグメント利益の調整額27百万円はセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、2023年7月12日開催の取締役会決議に基づき、2023年9月1日付で株式分割を行っております。

1. 株式分割

(1) 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、より投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の方法

2023年8月31日を基準日として、同日の最終の株主名簿に記録された株主の所有する当社普通株式1株につき3株の割合をもって分割しております。

(3) 株式分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	82,539,646株
今回の分割により増加した株式数	165,079,292株
株式分割後の発行済株式総数	247,618,938株
株式分割後の発行可能株式総数	334,500,000株 (変更はありません。)

(4) 株式分割の日程

基準日公告日	2023年7月31日 (月曜日)
基準日	2023年8月31日 (木曜日)
効力発生日	2023年9月1日 (金曜日)

(5) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たりの情報は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
1株当たり四半期純利益	53円78銭	84円98銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2024年2月期 第2四半期 決算データ資料
(期間: 2023年3月1日~2023年8月31日)

1. 連結経営成績

(単位:百万円,%)

	2021年8月Q2期			2022年8月Q2期			2023年8月Q2期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	121,301	100.0	18.7	136,191	100.0	12.3	169,464	100.0	24.4
売上総利益	62,971	51.9	22.1	71,866	52.8	14.1	88,295	52.1	22.9
販管費合計	48,665	40.1	13.0	51,871	38.1	6.6	58,975	34.8	13.7
広告宣伝費	3,079	2.5	10.7	2,699	2.0	▲12.3	3,391	2.0	25.7
人件費	16,677	13.7	11.0	17,976	13.2	7.8	20,525	12.1	14.2
地代家賃	13,331	11.0	16.4	14,602	10.7	9.5	16,658	9.8	14.1
減価償却費	2,614	2.2	8.3	2,793	2.1	6.9	2,690	1.6	▲3.7
その他	12,963	10.7	14.0	13,799	10.1	6.4	15,708	9.2	13.8
営業利益	14,306	11.8	67.6	19,995	14.7	39.8	29,320	17.3	46.6
経常利益	14,764	12.2	60.7	20,501	15.1	38.9	30,580	18.0	49.2
親会社株主に帰属する当期純利益	10,463	8.6	88.8	13,317	9.8	27.3	21,043	12.4	58.0
1株当たり当期純利益(円)	42.26	-	-	53.78	-	-	84.98	-	-
期中平均株式数(千株)	247,617	-	-	247,617	-	-	247,616	-	-

* 2023年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施したため、遡及修正しております。

2. 単体経営成績

(単位:百万円,%)

	2021年8月Q2期			2022年8月Q2期			2023年8月Q2期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	84,897	100.0	20.7	95,535	100.0	12.5	116,514	100.0	22.0
売上総利益	46,689	55.0	24.0	53,161	55.6	13.9	64,279	55.2	20.9
販管費合計	34,377	40.5	14.4	36,156	37.8	5.2	39,822	34.2	10.1
広告宣伝費	1,999	2.4	11.5	1,772	1.9	▲11.4	2,001	1.7	13.0
人件費	11,515	13.6	10.3	11,884	12.4	3.2	12,775	11.0	7.5
地代家賃	10,080	11.9	19.5	11,130	11.7	10.4	12,342	10.6	10.9
減価償却費	1,402	1.7	13.9	1,524	1.6	8.7	1,662	1.4	9.0
その他	9,378	11.0	15.2	9,844	10.3	5.0	11,040	9.5	12.1
営業利益	12,312	14.5	61.7	17,004	17.8	38.1	24,456	21.0	43.8
経常利益	12,923	15.2	53.0	17,572	18.4	36.0	25,497	22.1	46.2
当期純利益	9,251	10.9	78.9	11,422	12.0	23.5	17,496	15.0	53.2
1株当たり当期純利益(円)	37.36	-	-	46.13	-	-	70.66	-	-
期中平均株式数(千株)	247,617	-	-	247,617	-	-	247,616	-	-

* 2023年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施したため、遡及修正しております。

3. 海外セグメント

(単位:百万円,%)

	2021年8月Q2期		2022年8月Q2期		2023年8月Q2期	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	36,821	14.2	41,202	11.9	50,710	23.1
セグメント利益	1,855	150.3	2,881	55.3	4,991	73.2
為替レート	3.84(円/INTD)、107.74(円/1USD)		4.29(円/INTD)、123.16(円/1USD)		4.44(円/INTD)、135.98(円/1USD)	

4. ABC-MART KOREA 経営成績(当期: 2023年1月1日~2023年6月30日)

(単位:百万円,%)

	2021年6月Q2期			2022年6月Q2期			2023年6月Q2期		
	為替レート 9.66 (円/100WON)			為替レート 10.01 (円/100WON)			為替レート 10.49 (円/100WON)		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	23,827	100.0	13.3	27,163	100.0	14.0	31,904	100.0	17.5
売上総利益	11,307	47.5	20.6	13,529	49.8	19.7	15,454	48.4	14.2
販管費合計	9,541	40.0	9.5	10,404	38.3	9.0	11,912	37.3	14.5
営業利益	1,765	7.4	167.4	3,124	11.5	76.9	3,542	11.1	13.4

* ABC-MART KOREAは12月決算であります。

2024年2月期 第2四半期 決算データ資料
(期間: 2023年3月1日~2023年8月31日)

5. 国内状況(ABC)

(単位:百万円,坪)

	2022年2月期			2023年2月期			2024年2月期		
	Q2期	Q3期	Q4期	Q1期	Q2期	Q3期	Q4期	Q1期	Q2期
在庫金額	41,678	41,339	38,301	40,741	43,977	54,806	51,497	56,121	52,303
売場面積 ※1	83,388	85,499	85,322	87,231	87,382	89,175	89,040	90,266	90,123

※1 四半期末月時点の面積

(単位:千DL)

	2022年2月期			2023年2月期			2024年2月期		
	Q2期	Q3期	Q4期	Q1期	Q2期	Q3期	Q4期	Q1期	Q2期
デジタル比率 ※2	13.3%	12.5%	12.4%	13.1%	12.3%	14.0%	11.8%	12.5%	10.7%
免税比率	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.2%	1.7%	5.5%	6.2%	8.0%
アプリDL(四半期ベース) ※3	406	397	400	411	369	464	461	477	372
アプリDL(累計)	10,153	10,550	10,950	11,361	11,730	12,194	12,655	13,132	13,504

※2 ネット通販、ichock(店頭販売倉庫出荷)含む。

※3 アプリDLはアプリダウンロード数です。

6. 国内出店・閉店の状況

ABC+オッシュマンズ

	前期末	2023年8月Q2期		
		出店	閉店	Q2期末
路面店	84(1)	2(1)	0	86(2)
商業ビル	141(7)	1	7(1)	135(6)
S C	618(2)	26(2)	13	631(4)
N S C	83	0	2	81
ロードサイド	103	0	1	102
アウトレット	55	0	4	51
計	1,084(10)	29(3)	27(1)	1,086(12)

※ ()内はオッシュマンズの数を書き表記。

7. 海外出店・閉店の状況

	前期末	2023年8月Q2期		
		出店	閉店	Q2期末
韓国	308	11	3	316
台湾	67	4	8	63
米国	7	0	0	7
ベトナム	1	1	0	2
計	383	16	11	388

※5 海外子会社各社は12月決算です。

グループ計	1,467	45	38	1,474
-------	-------	----	----	-------

業態別店舗数

	前期末	2023年8月Q2期			
		出店	閉店	改装店	Q2期末
グランドステージ	67	5	1	7	78
プレミアステージ	18	0	0	▲1	17
メガステージ	16	0	0	▲1	15
ABCスポーツ	88	10	3	4	99
ABCマート(上記除く)	768	9	13	▲7	757
レディース業態	23	0	4	▲2	17
アウトレット業態	57	2	4	0	55
その他	37	0	1	0	36
オッシュマンズ	10	3	1	0	12
計	1,084	29	27	0	1,086